

令和3年2月三田市教育委員会定例会会議録

○開催日及び場所

令和3年2月18日(木)午後3時00分開会 午後4時50分閉会
三田市役所 南分館 601会議室

○議事日程

日程第1	開会	
日程第2	前回会議録の報告、承認	
日程第3	会議録署名委員指名	
日程第4	会期の決定	
日程第5	教育長の報告	
日程第6	議事	議案第4号
日程第7	報告事項	報告第2号から報告第6号
日程第8	その他	

○会議に出席した委員(4名)

1番	鹿嶽昌功	2番	吉田礼子
3番	三木尚美	4番	中上之仁

○説明のため出席した者(9名)

学校教育部長	松下 修	学校教育部次長	外岡明文
教育総務課長	浅野晋司	教育総務課担当課長	上野 樹
学校教育課長	山本直也	教育支援課長	山口貴久
教育研修所長	村岡智行	学校給食課長	廣瀬敏彦
文化スポーツ課長	横溝朋之		

○代表学校長(2名)

中学校校長会代表	西村篤巳
小学校校長会代表	小山浩和

○会議に関係した事務局員(2名)

教育総務課	鈴木さやか
	清家梨奈子

○会議録署名委員

教育長	鹿嶽昌功
教育委員	三木尚美

日程第1 開 会

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ただいまから令和3年2月第262回三田市教育委員会定例会を開会いたします。

本日の報告第6号を追加させていただいております。こちらにつきましては特定の個人の情報を含んでいるため非公開とし、全ての議事・報告が終了した後に審議したいと考えますが、いかがでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。では追加報告第6号につきましては非公開とすることといたします。

日程第2 前回会議録の報告、承認

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは前回会議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長
(浅野 晋司)

(令和3年1月27日教育委員会定例会会議録により説明)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

事務局から説明がありました会議録について、何かご質問はございませんでしょうか。

なければ、このように承認させていただきます。

日程第3 会議録署名委員指名

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、会議録署名委員指名に移ります。

会議録署名委員は、3番 三木尚美 委員にお願いします。

日程第4 会期の決定

○教育長
(鹿嶽 昌功)

会期は本日一日、令和3年2月18日木曜日午後3時00分開会といたします。

日程第5 教育長の報告

○教育長
(鹿嶽 昌功)

今年の冬は本当に寒く、昨日からまた非常に冷え込んでいますが、明日から何とか春らしい気温になるということで、ようやくこの冬も終わろうとしています。一方で新型コロナウイルスの感染状況ですが、兵庫県でも2月7日までの緊急事態宣言が3月7日まで延長され、引き続き感染防止に努めているところです。日本全体の感染者数も兵庫県の人数も減少に転じているということで、春の到来とともに縮小し、ワクチン接種の推進によって、新年度夏休みぐらいまでに感染終息の見通しといったものが見えてくれればと期待しているところです。

また、今年度も3学期、残すところ約1か月となってきました。各校では、本年度のまとめと新年度に向けた準備、そしてコロナ対策に留意した卒業式等への対応と大変忙しくなるところですが、感染が発生しては何もできないので、まずはコロナ対策を最優先に取り組んでいきたいと思っています。

それでは、前回1月27日以降の取組について報告いたします。

1) 高校生議会 (1/31)

1月31日日曜日に第6回目の高校生議会が開催されました。今年は新型コロナウイルスの感染対策として、市役所の議場と各高等学校をオンラインでつなぎリモート形式で開催されました。今回もひまわり特別支援学校高等部から一名参加してくれましたが、ひまわりの高校生は市議会議場で出席し、本会議場で市長に対して直接質問するという貴重な体験をすることができました。

今年はリモートということもあって、例年の20名程度の参加から、11名の質問議員と議長の計12名が参加しました。教育委員会に対しては1名から、主権者教育について質問がありました。昨年も同様だったのですが、選挙権年齢が18歳の高校生年齢に下げられたことにより、関心が高いということだと思います。

小中学校といった早い段階から、主権者教育に取り組んでいる、学年活動や生徒会活動などを通して、民主的な委員の選任や議論を経験する、対話的な学習を通して他の意見を尊重しながら結論に結びつける、そのような教育を通して今後も主権者教育の充実を図っていくといった答弁をいたしました。

2) 兵庫県市町村教育委員会連合会常任理事会 (2/9)

2月9日神戸の六甲荘で、教育委員会連合会常任理事会が開

催され出席いたしました。

本年の活動の報告と次年度の計画についての協議でしたが、本年度はコロナの影響で、総会をはじめ各地区での研修も予定通り実施できませんでした。ただ、11月13日の新任教育委員研修会には、講師として大野委員にもお世話になりました。

来年度は、総会が丹波市で5月27日に予定されています。夏の六甲荘での研修、阪神地区ほか5地区でのそれぞれの研修、秋には尼崎市を会場市として近畿の研修会が予定されています。まだまだコロナの感染状況の終息が見通せない中、計画通り実施できるかわかりませんが、一応例年通りの予定として進めることとなりました。年度がかわって4月の理事会で確定してまいります。

委員のみなさんもお参加等よろしくお願いいたします。

3) 新年度予算の発表(2/12)

2月12日、三田市の新年度予算案が発表されました。令和3年度はコロナ感染の影響で市財政の根幹となる市税収入が約5億円落ち込むことから、市の借金である市債の増や市の貯金である基金を前年よりも2億円多く使うなどして対応しています。「コロナを乗り越え、三田の再生をめざす予算」という位置づけで、コロナ対策とともにポストコロナを見据えたスマートシティづくり、移住定住施策を重点事業として取り組んでいます。

教育委員会関係では、通常の学校運営にかかる経費については増えてはおりません。今後も効率的な執行に努めますが、GIGAスクールの推進にかかる1人1台タブレットを活用するための総合型学習アプリの経費については、今後3年間分の予算を確保するとともに、就学援助世帯に対するネット通信環境への支援も新規で実施いたします。また、中学校の部活動指導員も2名増の10人とし、部活動の安定的な運営を支援していきます。

一方、学校施設関係では、これまで学校の空調整備に多額の予算を計上してきましたが、今後は学校施設の長寿命化計画を受けて学校施設の維持修繕を計画的に推進していきます。主なものとしては、コロナの影響で夏休みが短縮されたことにより実施できなかったけやき台中学校の大規模改修の実施をはじめ、学園小学校、すずかけ台小学校の大規模改修に取り組んでいきます。

また、体育館の水銀灯のLED化については、未実施の小学校1校、中学校7校を改修するほか、小中学校の教室の蛍光灯についても順次計画的にLED化を図っていきます。LED化することで電気代の節約と、使用期間・寿命が長くなり蛍光灯

の交換作業の軽減が図れます。

施設関係の予算の前年対比では、前年度の小学校特別教室の空調関係予算と両年に計上されているけやき台中学校の大規模改修を除くと、1億6千万円から7億円と大幅に増加しています。また、適応教室であるあすなろ教室の移転改築費も計上されており、教育費が大幅に増加した予算となっています。

当該予算は3月議会に提案され、予算審議を経て決定されますが、新年度当該予算を確実に執行していきたいと思っております。

3) 令和2年度阪神7市1町教育長協議会(2/15)

2月15日、阪神7市1町教育長協議会がズームを使ってリモートで実施されました。年2回のうち昨年夏の協議会は書面での情報交換でしたが、今回はズームで各市町の教育長のお顔を見ながらお話できました。

協議の内容は、宝塚市からの「体罰事案への対応」と西宮市からの「GIGAスクール」についてでした。

1点目の体罰への対応については、県教育委員会からも一定の対応方針が出ていますが、特に本市の職員にもより意識を高めるために一定の方針等を定め周知することも必要でないかと感じました。また、GIGAスクールについてはタブレットの自宅持ち出しを基本とし充電自体も各家庭でするようにしているところ、まだ来年度は学校内だけの活用といったところもあり、対応がそれぞれであることがわかりました。1人1台自分のものとして、ノートや文房具と同様に扱うことを目指していることから、本市も段階的な活用をしていきたいと思っております。

先日各教育委員の皆さんにもテストでオンライン会議を想定した事前接続確認へリモート参加いただきましたが、今回の協議会もリモートでスムーズに実施できたことから、このような形の会議も実施できればと思っております。

4) 令和3年3月三田市議会定例会(2/18)

本日午前中に、令和3年3月三田市議会定例会が開会いたしました。

今定例会は、令和2年の補正予算案や事件決議事項など、そして令和3年度の新年度予算案を中心に審議されるものです。

本日、教育委員会関係では、小学校1・2年生の普通教室及び小中学校特別支援学級の各教室設置の大型モニター購入の契約案件について提案し即決いただきました。早速契約業者と調整し、4月から使用できるように設置してまいります。

また、2月22日には予算決算常任委員会福祉教育分科会で補

正予算の審議、そして3月に入り国のコロナ対策の3次補正にかかる本市の追加補正予算提案や市政運営についての一般質問が予定されています。

質問には丁寧に答弁してまいります。また、その内容については次回の定例会でご報告させていただきます。

私からの報告は以上です

日程第6 議 事

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは本日の議事に移ります。

議案第4号「三田市立図書館の令和3年度特別整理期間について」事務局から説明をお願いします。

○文化スポーツ課長
(横溝 朋之)

議案第4号「三田市立図書館の令和3年度特別整理期間について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。

何かご質問等ございますか。

なければこのように承認させていただきます。

日程第7 報 告 事 項

○教育長
(鹿嶽 昌功)

続きまして報告事項に移ります。

報告第2号「令和2年度第7回『三田市図書館を使った調べる学習コンクール』の実施報告について」事務局から説明をお願いします。

○文化スポーツ課長
(横溝 朋之)

報告第2号「令和2年度第7回『三田市図書館を使った調べる学習コンクール』の実施報告について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。

ないようでしたら、これにて報告とさせていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

報告第3号「三田市立学校の教職員の業務量の適切な管理その他教職員の健康及び福祉の確保を図るために実施すべき措置に関する方針について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長
(浅野 晋司)

報告第3号「三田市立学校の教職員の業務量の適切な管理その他教職員の健康及び福祉の確保を図るために実施すべき措置に関する方針について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。

○教育委員
(吉田 礼子)

働き方改革と言われるようになって随分経ちますが、学校現場においてどの程度達成できているのでしょうか。なかなか数値化されにくいかと思いますが把握されているようでしたら教えてください。

○教育総務課長
(浅野 晋司)

達成率を数値で出すことはなかなか難しいですが、昨年度と今年度の勤務時間について比較してみると減少傾向にあります。ただ、昨年度と大きく違うのはコロナの影響がありますので、単に勤務時間が減っているという点だけを見るのではなく、もっと内容を精査していく必要があると思います。

○教育委員
(吉田 礼子)

ありがとうございました。

教職員の業務内容について、不要と思われる業務をきるというのは子ども達と対面して授業をする立場ではなかなか難しいと思います。工夫をすればするほど逆に時間を必要としてしまったりするものです。学校現場では先生方も勤務時間の削減に向けて色々と努力されているとは思いますが、教育委員会の方からも、例えば文書の削減とか同じような調査を何度もかけない等、具体的に意識の転換を示していくことが必要だと思えます。その点についてはどの程度配慮されていますか。

○教育総務課長
(浅野 晋司)

教育委員会としましては、教職員の負担を減らすため県教育委員会とも調整しながら同じような調査依頼をしないことや、調

査をする時期等についても検討していきたいと思ひます。また、市で行う研修会等については重ならないようにするなど調整しております。事務的な部分については学校教育課、教育研修所とも相談しながら文書の書式や様式等も見直しを進めているところですよ。

その他学校行事について、今年度はやはりコロナの影響で見直しを図っておりましたが、コロナが終息後に元通りの負担が戻るようなことのないよう改めて学校とも相談しながら学校行事の方も精選していけたらと思ひます。

○教育委員
(吉田 礼子)

ありがとうございました。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

なかなか数字では表せないものですが、今は先生方に記録簿をつけていただいております、それを市の方で把握しています。当初は記録簿をつけること自体が慣れなかったようですが、それをつけることで先生方自身の業務量削減への意識の向上に繋がると思ひます。

ただ、例えば時間を厳守しながら、仕事を持ち帰っているようでは何の削減にもならないので、今回のようにしっかり方針を定め規則に基づいてスムーズに業務を遂行していただければと思ひます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

他に質問等ございますか。
なければこのように報告させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

報告第4号「令和3年度当初予算の概要について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課担当課長
(上野 樹)

報告第4号「令和3年度当初予算の概要について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。
何かご質問等ございますか。

○教育委員
(三木 尚美)

旧中央公民館分室改修事業として、あすなる教室の移転についてお伺いします。現在学校では1人1台タブレットが使用できるよう整備されている中での移転となりますが、移転先である改修後の旧中央公民館分室においてはタブレットの環境整備はされる予定ですか。

○学校教育課
(山本 直也)

もちろん新しい移転先につきましても、タブレット使用の環境が整うよう準備いたします。

○教育委員
(三木 尚美)

ありがとうございました。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

他にご質問等ございますか。
ないようでしたら、これにて報告とさせていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

報告第5号「3月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課担当課長
(上野 樹)

報告第5号「3月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。
ないようでしたら、これにて報告とさせていただきます。

日程第8 その他 の 報 告

○教育長
(鹿嶽 昌功)

では、次回、3月の教育委員会定例会の日程について事務局からお願いいたします。

○教育総務課担当課長
(上野 樹)

3月教育委員会定例会の開催日時は令和3年3月26日(金)午後2時00分から、南分館601会議室で予定しております。
よろしくお願いたします。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、各校長からの報告です。
中学校代表より報告をお願いいたします。

○中学校校長代表
(西村 篤巳)

本年度もいよいよ卒業式まで残り1か月、修了式まで5週間となりました。中学校では4月からの新学習指導要領の全面実施へ向けて教科ごとの教員研修を実施しました。主に4点報告します。

【G I G Aスクール】

タブレット機器が配備され、中学校では生徒が初期設定等を行いながら活用に向けて取組を開始しました。アクセスポイントの設置により「ネット環境が良くなった」「アプリを活用して授業をした」などの声を職員室で聞くようになりました。また、G I G Aスクールサポーターの派遣が大変役立っています。来年度も派遣していただくと教職員もタブレット機器の利用頻度が上がり、授業や生徒の活用への支援に大いに繋がります。ぜひご検討ください。

【学年行事】

1年はトライやるの実施に向けて「働くこと」について考える学習を、2年は修学旅行の実施へ向けて平和学習や訪問先の学習等に取り組み始めています。学年毎の目標の達成へ向けて取り組んでいます。

【進路や学習関連】

3年生は2月10日に私立高校入試、発表も終了しました。2月17日は公立高校推薦特色選抜入試実施、発表21日です。特別支援学校高等部の入試2月22日となります。公立一般入試ではコロナ禍で追検査実施します。今のところ入試では大きなトラブル等を耳にしていません。一人一人卒業後の進路先が決まり始め、落ち着きとソワソワと気の緩みが見え始める時期で、今後も丁寧に個々に応じて対応していきます。

【卒業証書授与式】

3年生は、公立高校の一般入試後3月17日に卒業式を行います。義務教育9年間の集大成、有終の美を飾れるように最後までしっかり取り組みます。昨年度は3月急遽の学校閉鎖で卒業生から在校生へ直接メッセージを伝える機会は作れませんでした。今年は3年生から1・2年生へ思いのバトンを引き継げるように工夫する予定です。学習では、3年だけでなく、1・2年も年度内に教科書の内容を終えられる見通しです。全教科で未履修が生じないように取り組んでいきます。

最後に、当たり前となった感染予防対策ですが、「緊急事態宣言」の下、慣れて気を抜くことがないように、教職員、生徒共

○小学校校長代表
(小山 浩和)

に取り組んでいます。接触はあっても濃厚接触者を出さないための取組を継続しつつ、人としての優しさや心づかい、人を応援する気持ちを大切にしてお過ごしできています。

残りの期間も『安全・安心で魅力ある学校づくり』を心掛け、生徒が『未来を創造し、心豊かに「生きる力」を育む』ことができるよう取り組みます。引き続き、三田市教育委員会の皆さまのご指導ご支援をよろしくお願いいたします。

今、タブレットがどの学校にも届き始めています。1人1台の端末は令和の学びの「スタンダード」と言われ、一斉授業の場面での活用や1人1人の学習状況に応じた個別学習等、学習活動の一層の充実が期待されています。母子小学校にも先日児童数分が届き、低学年はタブレットに名前シールを貼ることから始まり、少しずつ使い方の練習を始めています。端末に触れる子どもたちの目はキラキラ輝いていました。子どもたちの目がさらに輝くよう、端末を使った授業の指導力向上を目指して研修を積んでいきたいと思えます。

各小学校では、2月下旬から3月上旬にかけて、最高学年として学校生活の多くの場面や行事でリーダーシップを発揮してくれた6年生に対して、在校生が感謝の気持ちを伝え、卒業を祝う「6年生を送る会」が開催されます。全校生が1か所に集まらない学校も多くありますが、5年生が中心となって実施方法や内容を工夫し、例年以上に感謝の気持ちとお祝いの気持ちがこもった時間になるように計画や準備が進んでいると聞いています。

またこの2月は、今年度1年間の学校運営や教育課程の取組を振り返る学校評価を行っています。教職員による評価や保護者の評価、学校関係者評価等をもとに、成果と課題を明らかにしていきます。感染症対策と学びの保障を両立し、工夫して実施してきた今年度の教育活動を検証することで、従来の学校運営や教育課程から発展した令和の学校運営や教育課程を編成することにつなげたいと前向きにとらえています。

感染症対策を確実に行うとともに、子どもたちが今年度をしっかり締めくくり、次の学年、次のステージに向けての希望を持って4月を迎えられるよう、あとひと月精一杯取り組んでいきたいと思えます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。

それでは引き続き追加報告第6号にうつります。ここからは非公開事案となりますので事務局関係者以外のご退室をお願いい

たします。

《事務局関係者以外退室》

《非公開審議》

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは以上をもちまして教育委員会定例会を閉会いたします。